

授業改善に取り組む先生を応援しています！



小中学校課通信 令和4年11月30日(水) NO.3

高知の子ども ICT 応援プロジェクト

～11月21日時点で、延べ2,000人突破！！～



県教育委員会では、1人1台端末の活用を促進し、児童生徒の学びの充実を図るため、高知の子ども ICT 応援プロジェクトの一環として、「高知家タイピング選手権」を実施しています。本選手権を通して、児童生徒が楽しみながらタイピングスキルが向上することを期待しています。選手権には、「小学校低学年の部」、「小学校中学年の部」、「小学校高学年の部」、「中学校の部」、「高等学校の部」、「教職員・保護者の部」があり、各部1位～3位までの人には、表彰状をおくります。また、参加回数が多い学校は、「参加者数の部」にランキング表示されます。

令和4年度第1回 高知家タイピング選手権

開催期間：令和4年11月1日(火)～12月23日(金)

参加のしかた



← 高知県 Google アカウントでログインのうえ、こちらのQRコードを読み取ると入ることができます。



「高知家まなびばこ」の特設ページから「プレイグラムタイピング」の「うでだめし」にチャレンジしてください。特設ページの参加フォームから申し込み、「スコア」のスクリーンショットを送ってください！

小学校教科担任制、進んでいます！



A小学校の場合

小規模(複式あり)校で、担任間の授業交換や特別支援学級担任や教頭による教科担任制など、工夫して取り組んでいます。また、この学校では、取組をさらに進めるため、新たに「国語科」と「算数科」の教科会を始めました。

児童理解

多面的な児童理解が進んでいます！

- ①複数の目で子どもたちを見ることができるので、担任が一人で抱え込むことを回避できています。
- ②担任が休んだ時も、普段から授業に入っている先生で対応できるので、子どもたちや保護者の不安を回避できています。

教科指導

6年間を見通した教材研究が可能となります！

- ①低学年の教員も全員が教科会に参加することで、高学年の2年間はもちろん、6年間を見通した、より系統的な教材研究が実施できます。
- ②教科の専門性が一層高まってきています。

環境教育～ユニセフ研修会開催～

11月17日に、ユニセフ研修会が開催されました。SDGsに関連して、気候変動についての講話もあり、水没した住宅地、融ける海氷、干上がった川…といった状況に、他国でありながら大いに考えさせられました。

高知県ではグリーン化に向けた取組を進めています。また、地球環境問題に関する教育の一層の充実を図るため、中学校理科の学習指導要領解説でも「脱炭素」に関して内容が改訂されました。

皆さんの学校でも、SDGs や環境教育について多くの取組を実践されていると思います。持続可能な社会の創り手となる子どもたちの資質・能力を育成するため、今後も教育活動に、SDGs や環境教育を意図的・意識的に組み込むとともに、募金活動にご協力いただくようお願いいたします。



県内数学教員のネットワークを広げよう！

数学に関する情報について、Google クラスルームにて共有しています。現在 33名 参加中 ぜひ参加登録を！！

クラスコード wd3gvxx

さらに

○若年教員を全教職員で育てる体制ができています。